

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 750 号

2023年12月1日

発 行

アスカ工業株式会社

〒444-0303

西尾市中畠町卯新田上28

各種金属 1年間の 価 格 の 比 較

編 集 部

高原状態の金属相場

アルミニウムはじめ、すべての金属相場は昨年に引き続き高値維持を演じた。終わりの見えない露骨侵攻、イスラエルとイスラム組織ハマスとの悲惨な戦闘、欧米を中心に金利上昇と金利差に着目した為替の変動等、不確実性がさらに増した一年となった。二大覇権国多くの課題を抱えた米中の経済、景気動向が重要なポイントとなっており、目が離せない年の瀬となる。

来 年 の 見 通 し

コロナ禍は完全に終息したが、紛争や世界を覆う金利上昇と各国資源ナショナリズムの台頭、経済の二極化の拡大、軍事費支出の増大、経済成長へ向けての阻害要因の多寡が決め手となろうが、大きく下がる要因が見当たらない。EV始め半導体、AI等主導権争いが一層熾烈な様相となろう。平穏な年が望まれるが、世界各地での異常気象の発生も危惧される年となろう。

	2022年11月	2023年11月	$\frac{23}{22}$ 比
①アルミニウム (99.7%新塊)	405,000	400,000	0.99
②ダイカスト用亜鉛	496,000	468,000	0.94
③電 気 銅 (建 値)	1,170,000	1,290,000	1.10
④電 気 鉛 (建 値)	363,000	408,000	1.12
⑤電 気 亜 鉛 (建 値)	472,000	448,000	0.95
⑥ 錫	3,685,000	4,282,000	1.16
⑦ニ ッ ケ ル	3,600,000	2,620,000	0.73
⑧鋼 材 (10mm異形棒)	123,000	122,000	0.99
⑨鋼 材 (冷延1.6mm鋼板)	155,000	148,000	0.95
⑩鋼スクラップ (H 2)	49,000	49,000	1.00
⑪アルミ・スクラップ (テンス)	87 ¢ /ポンド	91 ¢ /ポンド	1.05
⑫A 重 油 (S 1.0)	74.0	77.5	1.05
⑬ 金	7,990円/g	9,556円/g	1.20
⑭円／ドルレート	142.9円	149.5円	1.05

(単位：特記なきものトン当たり円)

冬季休日 12月29日(金)から1月7日(日)まで

歳末一言



地政学リスク

岡田正直

波瀾に満ちた2023年が幕を閉じようとしている。露骨侵攻も一向に出口が見えず越年の様相。秋には中東の火薬庫に火がついてしまった。改めて地政学リスクの顕在化、国境を海に囲まれている日本には、地続き国境のジレンマは理解できない事だ。

米中両国の覇権争いがあらゆる場面で影を落とし世界を二分して、国連はじめ多くの機能不全を引き起こしている。米国は様々な問題を抱え、ドル金利急上昇は影響大きく、金融機関の破綻や企業経営に、物価上昇は想像を絶し生活を圧迫する。片や中国は一党独裁から一人独裁と成り、監視社会が浸透し、根が深い不動産問題を如何に着地させるか、ブレーンを排除した習近平氏の真の力量が問われている。

明るいニュースとして、WBCチャンピオン、大谷翔平選手の大活躍、愛知の藤井聰太棋士の八冠達成、コロナ5類移行で3年ぶりの平穏な日々の戻りに感謝したい。

多くの資源エネルギーや食糧を海外に依拠する日本は、価格の高騰と円安進行はインパクト大で、早期の正常化が望まれます。

我々のアルミリサイクルは、海外へのスクランプ流出、輸入材との競合、電動化の進展、コスト競争、環境対策等喫緊の課題は山積みです。しかし反面、既存とは異なる業界からのリサイクル相談も増加しています。多難な一年に御愛顧頂きました取引先各位に心より厚く御礼申し上げ、来たる年もさらなる飛躍を御祈念申し上げ歳末のご挨拶と致します。

(アスカ工業 専務取締役)



三河の家臣団

鈴木孝敏

今年の大河ドラマ「どうする家康」で前半三河地方が注目を集めました。幼少期は今川方に人質の身となっていた竹千代。弱小大名と揶揄された松平家の当主から天下を治めるまでの生きざまが従来のドラマとは違った視点で描かれています。つまり「強い絆で結ばれた家臣団」の描写です。徳川四天王と呼ばれた酒井忠次、榎原康政、本多忠勝、井伊直正らが「どうする、どうする」と窮地に陥った家康を真正面から支える姿が印象的です。

歴史の町西尾にも家康を支え活躍した家臣が存在します。家康が三河平定の際、足利純血の吉良氏を滅ぼしたのが松井忠次です。家康は吉良氏の居城であった東条城へ忠次を住ませ東条松平氏と名乗らせました。忠次は四天王や十六神将にも数えられませんが忠義に厚く質実剛健な家臣として地元では知られています。東条松平氏はその後、徳川陣営の前衛として活躍、関ヶ原の戦いでは家康四男忠吉（東条松平氏当主）の下で奮闘、徳川方の勝利に貢献、徳川家にとって重要な存在となりました。

現在の三河に置き換えるとトヨタ自動車を支える部品メーカーの協力関係に通じるものがあります。今まさに電気自動車の戦に布陣が張られたばかりです。EV車であれHV車であれ、アルミニウムは欠かせない材料です。弊社も全方位でお客様のニーズにお応えしてまいります。来年もよろしくお願ひいたします。

(アスカ工業 取締役)

財務省発表 貿易統計

藤井フィーバー



永田 規雄

「地球沸騰」などという言葉が広がるほど今年の夏は暑く長かった。11月に入つても日中は夏日を記録する。この異常な暑さの中溶解炉にへばり付き、ていねいな仕事に励んでくれた生産現場の作業員の方々、本当にご苦労様でした。

「藤井フィーバー」数年前に流行語となつた。その藤井聰太棋士は現在もフィーバーし続けて最高潮だ。今年は将棋の8タイトル全てを制覇し、若くして将棋界の頂点に立つた。彼の登場で低迷状態にあつた将棋界が沸き上がつてゐる。その人気の理由は圧倒的な強さで藤井一強と言われ勝率は8割を超える。そして14才2ヶ月でプロデビュー最年少記録を塗り替え、そこからの29連勝で記録更新。数々の偉業を成し遂げても謙虚で素晴らしい人格者、また言葉が豊富で質問の返しが上手なのに感心する。「勝敗より内容にこだわりたい、もっと実力が必要。」若くして天才と言われても、手を抜かず努力する事の必要性を強調し、勝利した対局の振り返りでも、相手を尊重し、誠実な大人の回答をする。人格は経験で身につくものではない、せいぜい見習いたいと思う。まだまだ続くであろう「藤井フィーバー」にいち将棋ファンとして彼の今後の活躍から目が離せない。

最後に今年もお世話になりました皆様ありがとうございました。新しい年も一層のご愛顧のほどよろしくお願ひ申し上げます。

(アスカ工業 取締役)

9月 アルミ合金 輸入量

国 名	重 量(㌧)	前年同月比
中 国	14,997	(+ 0.7%)
マ レ シ ア	8,060	(+ 135.8%)
イ ン ド	4,281	(- 0.3%)
ス ペ イ ン	1,522	(+ 24.4%)
ナ イ ジ エ リ ア	8,677	(+ 77.2%)
U A E	16,698	(- 41.8%)
ロ シ ア	4,827	(- 27.6%)
そ の 他	27,591	
合 計	86,653 ㌧	(+ 1.0%)

アルミスクラップ輸出量

(単位トン・前年比%)

	アルミ缶	アルミ缶以外
1月	3,727 (-39.4)	17,903 (+12.8)
2月	5,205 (-12.8)	29,261 (+15.9)
3月	6,246 (-25.9)	32,000 (- 2.2)
4月	5,465 (-23.3)	39,697 (+56.0)
5月	5,616 (-15.7)	31,011 (+16.6)
6月	5,489 (+ 7.1)	33,441 (-15.1)
7月	6,560 (+32.2)	40,881 (+29.0)
8月	4,303 (-32.1)	33,665 (+ 3.4)
9月	5,998 (-15.0)	35,110 (- 3.4)
計	48,609 (-15.9)	292,969 (+10.2)



防災訓練

「津波防災の日」「世界津波の日」(11月5日)に合わせて、11月23日(木)に当社も全員参加の防災訓練を行いました。

松川剛士防火管理者の指示に従い、非常時の避難と確認点呼で全員の安全確保の実践を行いました。
(写真左)

社内情報

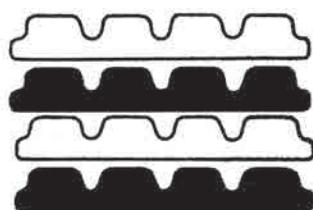
- ◎11月15日一般社団法人アルミニウム合金協会で理事会と経産省金属課との懇談会が開かれ、松野課長より「GXと経済安全保障」「成長志向型の資源自律経済戦略」の概要説明がありました。
- ◎11月16日、17日と5年ぶりに一泊の社員旅行を実施しました。次号より旅行記を掲載します。
- ◎5～10月上期の生産量は昨年同期比10%上昇しました。ゆるやかですが回復の兆しがうかがえます。

編集後記

- 回冬季休日は1頁のご案内の通り行いますので、ご協力の程よろしくお願い致します。
- 回全国のアスカニュースご愛読の皆様に、1年間のご愛読とご支援を感謝申し上げます。
- 回ハマスの壊滅を目指すイスラエル軍はガザ地区での軍事作戦を継続。露骨と同様に心配が増します。
- 回皆様お揃いで良い年をお迎えいただきますようお祈り申し上げます。

アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不充分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001認証取得 (KHK-ISO CENTER)

アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畠町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500㈹
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>